

保護者アンケートから見えるネット利用の課題

7月末に、保護者に「インターネット利用等実態調査」を行いました。（これは県が小学校4年生から高校生までの全保護者対象にした調査です。）

以下に、**本校の特徴的なデータをピックアップして課題や対策**を考えてみたいと思います。（以下の、各※印は県教育委員会の資料を参考にした対策の1つで必読です！）

〇インターネットに接続できる子供専用の機器を持っているか。

【携帯電話(スマートフォン含む)、ゲーム機、パソコン、タブレット、携帯音楽プレーヤー等】

①持っている。49%（スマートフォン26%）

②持っていないが、家族の機器を使っている。44%

※家族のものを含めると、93%のかなり多くの生徒が利用していることがわかります。

情報モラル教育の必要性を改めて感じますし、そもそも子供にこのような機器を持たせるか・持たして良いかどうか、もう一度考えることが必要です。（特にスマホ）

〇子供が持っている携帯電話は、「フィルタリング」の設定をしているか。

・設定していない。25%

〇18歳未満が使用する「インターネットに接続できる機器」にフィルタリングを利用するかどうかの判断について、法律では保護者の責務となっていることを知っているか。

・知らなかった 17%

※フィルタリングとは、有害サイトやアプリを制限して、安全にインターネットを利用するための機能です。設定していないままスマホを持たせることは、「親自らが、子供と犯罪とのつながりを作っている。」ようなものです。すぐ設定をお願いします。

〇インターネットに接続できる機器利用の家庭内ルールを決めているか。

・決めていない。14%

〇インターネットの使い方について、どんなきまりを決めているか。（決めている内の%）

・使う時間を決めている。100%

・使う場面を決めている。（食事中は使わないなど）56%

・家族が、電話やメールなどの相手やネットの接続先などを確認している。56%

・毎月の利用料金の上限を決めている。50%

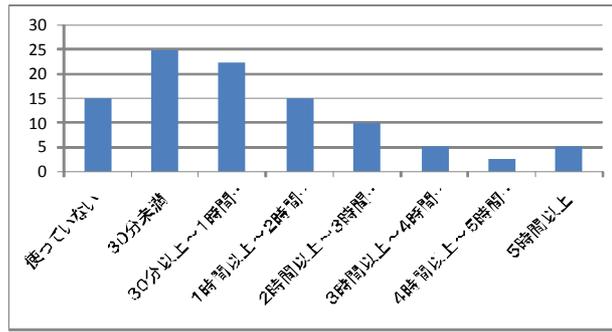
・人を傷つけることは書かないなどマナーを決めている。44%

・通話やメールの相手、インターネットで見るサイトを決めている。28%

※もし活用する場合は、絶対にルールが必要です。ルールを守れない子供の機器は取り上げてください。使いこなせるか見極め、子供の安全を守ることは親の責任です。

〇子供は、平日（土、日、祝日を除く）1日に平均してどのくらいの時間、インターネットを利用しているか。

(%)



※ 2時間以上利用が 21 %で、使用時間が長すぎる子供がいます。5時間以上もあり、休日だとどのくらい利用しているか想像すると心配です。(ネット依存も) 子供のインターネットの利用について、本校生徒でも以下のようなことがありますので、御家庭での助言も大切です。

・勉強に集中にできない。 ・布団に入っても、機器が手放せない。 ・制限されるとイライラする。 ・睡眠不足になった。等